

学生寮における平常時の
新型コロナウイルス感染防止マニュアル（寮生用）

沼津工業高等専門学校 学生寮

令和2年6月19日 Ver.1

令和2年7月7日 Ver.2

寮内における新型コロナウイルス感染防止に対する協力のお願い

寮生の皆さん、

皆さんがニュースですでに聞き知っている通り、現在世界中で新型コロナウイルス感染が広がり、日本でも、多くの人が感染し、亡くなる方も多数出ています。ある程度の感染の収束は見られていますが、まだまだ予断は許しません。そういう中で学生寮の再開は、沼津高専にとって大きな決断であり、皆さんの協力がなければ前に進めません。

沼津高専の学生寮は、500 人近くの寮生が、6 つの建物で共同生活をしています。学生寮には、感染のリスクを高める「3つの密」が起こる可能性が高い場所、場面が多く存在しています。

1. 換気の悪い密閉空間
2. 多数が集まる密集場所
3. 間近で会話する密接場面

寮の居室や廊下、捕食室、談話室、風呂場、洗濯場、3 つの密はどこにでも起こりえます。寮を再開するにあたり、皆さんには家庭で生活する以上に、感染防止に注意を払ってほしいのです。今まで自由にしていたことが出来なかったり体調記録を毎日つけなくてはならなかったり、不自由なこと、制限されることも多くなりますが、それは、皆さんや皆さんの友人を守るためです。そしてもし万が一、感染者が出た場合でも、パニックにならずに、寮生同士思いやりの気持ちを持って行動してほしいと思います。

[生活の仕方]

・規則正しい生活を心がけ、三度の食事をしっかり摂り、睡眠時間を7時間以上確保しましょう。

・こまめな水分補給をしましょう。

・原則、棟内でもマスクを着用し、うがい・手洗い・手指消毒を心がけましょう。

ただし、屋外で気温が高いときは、ソーシャルディスタンスを確保した上で、マスクは着用しないこととします。
(手指消毒用具は、各棟の玄関・補食談話室・風呂場・洗濯洗面所・トイレなどに設置されます。)

I. 自室での過ごし方

(1) 朝起きたら検温して、7時10分までに体温・体調・行動予定を入力しましょう。

(2) 20時点呼前にもう一度検温して、1日の行動を振り返り、体温・体調・行動記録を入力しましょう。

(3) 居室の換気は1時間に1度以上、必ず窓とドアの2方向を開けて行いましょう。(換気の際、扇風機などを併用するとよい)

(4) 居室のドアは、在室中はできるだけ開けておきましょう。

(5) 一つの部屋に複数人で集まることは控えましょう。

(6) 居室のドアの開閉は、原則その部屋の人が行うルールとします。閉まっているドアをノックした場合も、来室者はドアノブに触れてはいけません。部屋の中からドアを開けましょう。

II. 棟内での過ごし方

(1) 棟内全体の換気のために、公共の窓は、朝開けて夜閉めることを心がけましょう。

(2) 在寮者がいる場合、玄関は、女子寮(明峰)は防犯の観点から施錠、男子寮は換気のため、できるかぎり扉を解放しておきましょう。

(3) 玄関や廊下に私物を置かず、不要物は撤去して棟内整理整頓に努めましょう。

- (4) 棟内の掲示物は必要最低限にし、連絡事項は原則 Teams を利用して行いましょう。
- (5) 補食談話室の利用の前後には、必ず入念に手を洗い、長時間複数人で滞在することがないよう、譲り合いましょう。(最大利用人数は入り口に掲示されています)
- (6) 補食談話室は、当面個人利用に限ります。階パーティーなどの会食は原則禁止とします。
- (7) 補食談話室使用後は、簡易清掃をし、週に一度以上は、水回りの除菌消毒をしましょう。
- (8) 冷蔵庫の使用は当面禁止します。

※感染予防策について寮生会と話し合い、安全と判断されてからの利用となります。

- (9) トイレ・洗面所・洗濯場などは、原則居室の階にあるものを使用するようにしましょう。また、毎日の簡易清掃に加え、週に一度以上は、除菌消毒をしましょう。
- (10) トイレ使用後は、ハンドソープまたは石鹸で丁寧に手洗いをし、備え付けのペーパータオルで手を拭くようにしましょう。なお、手を拭いた後のペーパータオルは持ち帰り、ドアノブを触る際にこのペーパータオルを利用してください。接触感染のリスク低減につながります。ペーパータオルは自室のゴミ箱に捨ててください。
- (11) ミーティングは、原則 Teams を利用して行いましょう。
- (12) 感染防止の観点から不要な外出は控えましょう。やむを得ず外出する場合は、行き先と帰寮時間を明確にし、早めの帰寮を心がけましょう。

III.その他、公共場使用上の注意

- (1) 寮食堂の利用については、別に定めた使い方のルールを守って利用しましょう。
- (2) 接触感染防止の観点から、マイ箸や水筒・ペットボトルの持ち込みを当面認めません。マイ箸や水筒は使用後に洗浄し、清潔に保ちましょう。
- (3) 食堂施設に入る前には必ず手を洗い、入ってから着席するまでと食事を終えて食堂施設から出るまではマスクを着用してください。個別または少人数のグループ行動でできるだけ荷物を持たずに利用しましょう。
- (4) 寮食堂利用に際して並ぶ場合も、ソーシャルディスタンスを意識して距離を開けましょう。
- (5) 風呂の利用については、別に定めた入浴の仕方のルールを守って定められた時間帯で、混雑しないように配慮しましょう。
- (6) 接触感染防止の観点から不特定多数の人が触れる可能性が高い脱衣場のロッカーは使用禁

止となります。衣類等は各自で大きなビニール袋を持参し、その中に入れるようにしてください。

- (7) 入浴中も浴室・脱衣場など、適宜換気を心がけましょう。
- (8) 浴室清掃時も換気を十分にし、週に一度以上は、排水溝やシャワー栓の消毒をしましょう。

IV. 点呼（体調・安全確認の仕方）および届け出（外泊・外出）について

- (1) 接触感染・飛沫感染予防の観点から、当面は Forms による点呼を実施します。
- (2) 点呼の時間になったら、各自で Forms に入力してください。入力受付時間は、以下の時間帯となります。階長・棟長が入力状況を確認し、指導します。

朝点呼 7時00分～7時10分

20時点呼 20時00分～20時10分

22時点呼 22時00分～22時10分（外出者のみ）

- (3) 外出・外泊についても当面 Forms に入力することで行う形に変更します。なお、明峰寮の寮生は、これまでの外泊手続き（今年度からメール）も同時に行ってください。
- (4) 帰寮報告は、Forms で行います。帰寮時に帰寮時刻を入力します。22時には、体温、体調、行動記録を入力して、宿直教員が確認します。外出した際に誰と会ったのかがとても重要な情報となりますので、行動記録は正確に記録しましょう。